

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：入札審査課
 担当名：システム担当
 内線：5770

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B22	電子入札導入推進事業費			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	入札・契約管理費		
事業期間	平成15年度～	根拠法令	高度情報通信ネットワーク社会形成基本法			戦略項目				
						分野施策	050201 ITを活用した県民生活の利便性の向上			
<p>1 事業の概要</p> <p>一連の入札関連手続(入札参加資格申請、調達情報公開、入札書提出、開札等)を電子化することにより、公共調達改革を推進し、競争性、公平性、透明性を一層向上させ、事務効率化を図る。</p> <p>システム運用管理業務委託料の契約差金発生に伴う減額。</p> <p>(1) 電子入札共同システムの運用 1,133千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 電子入札共同システムの運用(通年) システム運用保守業務・稼働環境提供業務・ヘルプデスク業務の委託、LGWAN-ASP運営管理等 165,161千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 旧システムの運用 平成16年10月から平成26年1月まで イ 新システムの開発 平成24年6月から平成26年1月まで ウ 新システムの運用 平成26年1月下旬から</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 公共調達改革の推進、競争性、公平性、透明性の一層の向上 イ 新しい暗号化技術に対応した安全な情報管理 ウ わかりやすいシステムによる入札参加推進 エ 電子入札実施件数 平成22年度 22,373件、平成23年度 22,970件、平成24年度 22,599件</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>ア 埼玉県(1)、市町(60)、一部事務組合(1)の計62団体での共同利用 イ 全国的に普及している電子入札コアシステムの採用</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(1) 電子入札共同システムの運用：(歳入)システム参加団体の増加に伴う負担金収入の増額 (歳出)システム運用管理業務委託料の契約差金発生に伴う減額</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(県52/100・共同利用団体48/100)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>普通交付税(単位費用)</p> <p>(区分)包括算定経費(細目)企画費</p> <p>(細目)情報管理等費</p> <p>(積算内容)電子計算機による情報処理、運用等</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×3人=28,500千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の予算額
決定額	1,133	諸収入						5,954	164,028	
現計額	165,161							90,540		